

スクールカウンセラーだより

第2号

令和2年4月

四日市市立神前小学校

スクールカウンセラー 伊藤拓也

○スクールカウンセラーとは○

前は自己紹介をさせていただきましたが、スクールカウンセラーについて知らないという方も多いのではないのでしょうか。スクールカウンセラーとは学校にいる心理の専門家です。児童や保護者の皆さんへカウンセリングをし、必要に応じて助言等を行うことが主な仕事ですが、一般にはあまり知られていない仕事もあります。今回はそういった仕事の例を2つ紹介します。

○スクールカウンセラーの仕事の例○

① 普段の学校生活のなかで児童とかかわること

相談室でのカウンセリングだけでなく、普段の学校生活のなかで子どもたちとかかわり、子どもたちがよりよく成長するために必要なことが何かを考え、そのために実際に行動することもスクールカウンセラーの重要な仕事です。

スクールカウンセラーは、限られた人たちのためだけに存在しているわけではありません。すべての人がよりよい生活を実現するために活動しています。学校で出会うことがあれば、いつでも声をかけてください。



② 役に立つ心理学的知見の紹介

心理学は、一般の方々にはまだあまり知られていない学問だと思います。私の印象では、心理学やカウンセラーの仕事について、情報が間違っていて伝わっていることも多くあると思います。勉強や友人関係、子育てなど、さまざまなことに役立つ心理学の知見が日々、明らかになっています。こうした役に立つ心理学の情報をいろいろな形で紹介することもスクールカウンセラーの仕事です。写真のように講演のような形で紹介することもあります。このスクールカウンセラーだよりのように書面で紹介することもできます。次回のスクールカウンセラーだよりから、役に立つ心理学の情報をお届けしたいと思っています。